

東広島市公共下水道（防災・安全）（重点計画）
（第四回変更）

東 広 島 市

令和 6 年 1 月 9 日

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和06年01月09日

計画の名称	東広島市公共下水道（防災・安全）（重点計画）													
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当		○	
交付対象	東広島市													
計画の目標	・本市は、南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されており、下水道施設の地震対策を実施することにより、安全・安心に暮らせるまちづくりを推進していきます。 ・下水道施設の耐水化及び非常用電源の確保により、被災時の機能停止リスクを低減し、災害に強い下水道を目指します。 ・雨水管理総合計画に基づく浸水対策を実施することにより、安全・安心な都市環境を創出します。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		3,990	A	3,980	B	0	C	10	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0.25	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	・東広島浄化センターの耐震対策達成率を0%（R2当初）から20%（R6末）に増加させる。			
	耐震対策達成率	0%	5%	20%
	耐震化対策済施設数（施設） / 耐震化が必要な施設数（施設）			
2	・耐水化対策及び非常用電源確保が必要となる施設の対策実施率を0%（R2当初）から71%（R6末）に増加させる。			
	耐水化対策・非常用電源確保が必要となる施設の対策実施率	0%	28%	71%
	耐水化対策・非常用電源確保済施設数（施設） / 耐水化対策・非常用電源確保予定施設数（施設）			
3	・都市浸水対策達成率を11.7%（R2当初）から12.5%（R6末）に増加させる。			
	都市浸水対策達成率	12%	12%	13%
	計画降雨に対応する下水道整備が完了した区域の面積（ha） / 都市浸水対策を実施すべき区域の面積（ha）			
4	・下水道総合地震対策計画に基づくマンホールトイレの設置率を0%（R2当初）から100%（R4末）に増加させる。			
	マンホールトイレの設置率	0%	100%	100%
	マンホールトイレの設置済避難所数（箇所） / マンホールトイレの設置予定避難所数（箇所）			

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	終末処 理場	-	東広島浄化センター（地 震対策）	処理場の耐震化実施設計、耐 震補強工事	東広島市	■	■	■	■	■	450		-
	A07-002	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	下水道施設耐水化対策・ 非常用電源確保	下水道施設の耐水化計画策定 、耐水化実施設計、耐水化・ 自家発電設備工事	東広島市	■	■	■	■	■	550		-
	A07-003	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	管渠（ 雨水）	-	七ツ池排水区（浸水対策 ）	□4,500×1,500 L=0.2km、 雨水調整池築造	東広島市	■	■	■	■	■	1,260		-
	A07-004	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	ポンプ 場	-	風早雨水ポンプ場（改築 更新）	ポンプ場改築更新	東広島市	■	■	■	■	■	310		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-005	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	下水道総合地震対策事業 （マンホールトイレ）	マンホールトイレ詳細設計、 設備工事	東広島市	■	■	■			150		策定済
		総合地震対策																	
	A07-006	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	西条排水区他（浸水対策 ）	浸水対策詳細設計、浸水対策 工事	東広島市			■	■	■	80		-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	終末処 理場	-	黒瀬水質管理センター（ 地震対策）	処理場の耐震診断	東広島市			■			20	-	
	A07-008	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	管渠（ 雨水）	-	寺家排水区（浸水対策）	□2,400×1,700～3,000×2,4 00、φ800～φ2,400 L=1.2k m	東広島市				■	■	1,160	-	
											小計						3,980		
											合計						3,980		

C 效果促進事業

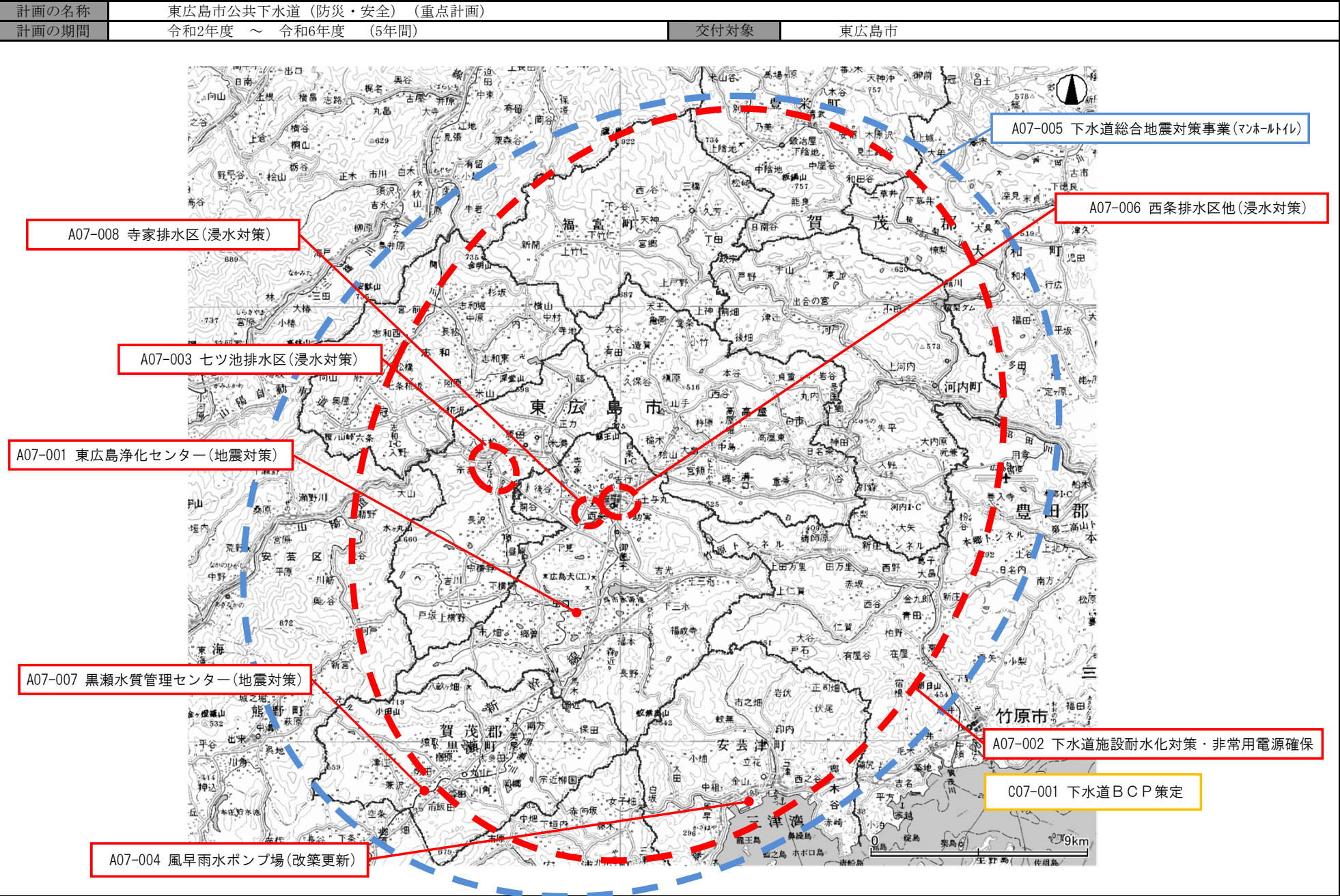
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	東広島市	直接	東広島市	-	-	下水道BCP策定	下水道BCP（水害編）策定	東広島市	■	■				10		-
		基幹事業である耐水化計画と下水道BCP（水害編）を一体的に策定することにより、両計画での検討事項を効率的・効果的に双方へ反映することができる。																	
											小計						10		
											合計						10		

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R2	R3	R4	R5	R6
配分額 (a)	159.750	286.260	330.485		
計画別流用 増△減額 (b)	0.000	-42.030	0.000		
交付額 (c=a+b)	159.750	244.230	330.485		
前年度からの繰越額 (d)	0.000	127.500	129.200		
支払済額 (e)	32.250	242.530	298.435		
翌年度繰越額 (f)	127.500	129.200	161.250		
うち未契約繰越額 (g)	30.465	0.000	0.000		
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000	0.000	0.000		
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	19.1%	0.0%	0.0%		
未契約繰越＋不用率が10%を超えている 場合その理由	補正予算によるもの	—	—		

参考図面（防災・安全交付金）



本事業は、すべて事業計画区域内において実施する。

事前評価チェックシート

計画の名称： 東広島市公共下水道（防災・安全）（重点計画）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等	
I. 目標の妥当性 1) 基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 目標と事業との関係	
I. 目標の妥当性 1) 事業による目標達成の可能性が高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 4) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性	
III. 計画の実現可能性 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

[illegible]